

# 福岡市松島公民館

## 【概要】

2024年8月に開催した校区夏祭りには、住民が延べ7000人参加し、12月に開催したふれあい福祉文化祭には、延べ3000人が参加した。誰一人取り残さない地域社会の実現に向けて、「公民館 どんなどころ なにすところ みんなのところ」を合言葉に、子育て親子の交流の場として「パパママ応援フェスタ」や、校区の子どもたちの育成のため大学生や公民館サークル団体と協力して開催した校区宿泊事業「公民館に泊まろう」、その他ウクライナの留学生をはじめ外国籍住民との交流事業等、多様な事業を展開している。

## 【取組等～事例発表スライドから～】

### 松島校区の概要

(1) 松島校区の地理的位置と特徴

松島公民館  
平成8年(1996年)年4月1日～

### 事例 1 公民館に泊まろう!

**目的『仲間づくりを通して、心と体をはぐくみます』**

公民館へ泊まろうは、友達のよい面を発見し、仲間づくりの輪をひろげ、友達にたいする思いやりの気持ちを持ち、助け合うことを目的とします。

協力 九州大学教育学部 ボランティアサークル chance  
青少年育成連合会  
食育推進委員会  
劇団池田  
メモリード英会館

**友達**

### ■公民館に泊まろうまでの日程表 ■7/6～8/5(約一ヶ月)

**夏休み前**

- 7月6日(日)親子説明会 ・リーダー決め・ミニ夏まつり役割分担決め
- 7月13日(土)ミニ夏まつり ・各出店ブース準備きめ、ちらしづくり
- 7月14日(日) " ・ちらし印刷 全生徒へ手配り
- 7月19日(金)7時40分集合 校門でミニ夏まつりのチラシ配布

**夏休み**

- 7月20日(土)お化け屋敷作成開始、各出店ブースも準備開始
- 7月25日(木)看板づくり
- 7月26日(金)各ブースの買い物
- 7月27日(土)各ブース準備
- 7月28日(日)夏まつりのお金の取り扱い会議**
- 7月29日(月)～8月4日(金)まで夏まつりの司会の練習、綿菓子の作り方など練習する

### 事例 2 「パパママ応援フェスタ事業計画」

**<校区・公民館の現状>**

校区の人口は20,215人・15～64才70%、出生人数210人と若い世代が多く、小学校も児童数が1000人を超える。また新たなマンション建設も進み集合住宅もさらに多くなっている。転入、転出が多い校区で、転入者に対し地域交流のイベントもコロナ禍だった為なく、地域を知る機会がなかった。自治会も住民との交流事業ができない状況が続き、知り合うきっかけがない為、自治会の担い手不足となっている。

**<目的>**

子育て親子の交流と公民館が子育ての居場所であることを知らせる機会をつくることにより、公民館を活用してもらうとともに、地域活動への参画の契機とする。

### その他の事例

- ①地域の国際交流「多文化共生のまちづくり」※動画紹介
  - ★ウクライナ避難者対象にゆかたで写真、夏祭りにご招待。
  - ★平和を願いバルーンリリース。
  - ★外国人労働者対象にソーメン流し・すいか割・ランチ交流会

協力 福岡よかとびあ国際交流財団  
福岡市 総務企画局国際部
- ②校区ふれあい夏祭り ※動画紹介
- ③校区ふれあい福祉文化祭 ※動画紹介